

# 特殊詐欺対策ニュース

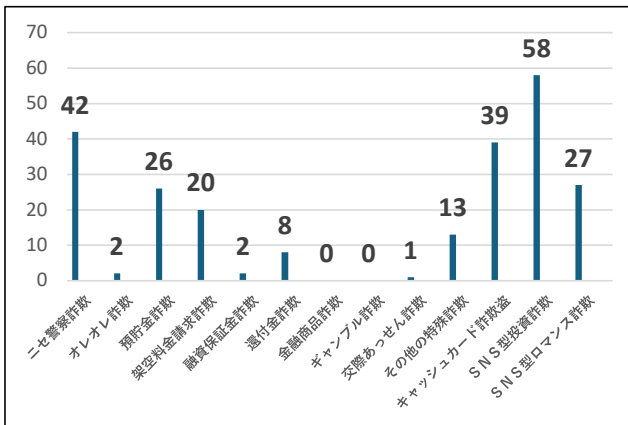
令和8年5月  
警察本部生活安全企画課

## 特殊詐欺認知状況（令和8年4月末）

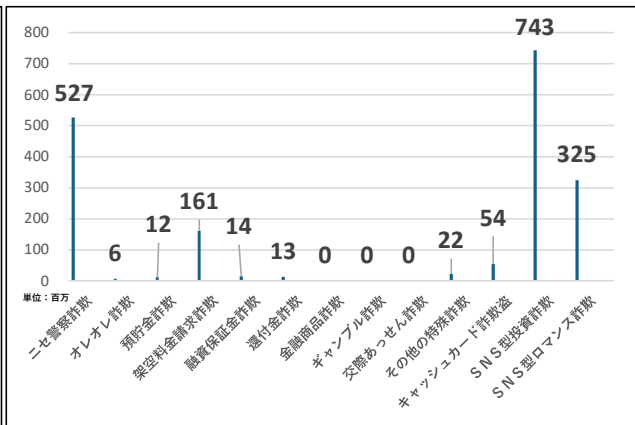
### 1 特殊詐欺の認知件数・被害額の状況

特殊詐欺種別	認知件数		被害額	
	R8	R7	R8	R7
特殊詐欺合計	238	208	1,876,716,381	1,067,871,441
	増減数	30	808,844,940	
ニセ警察詐欺	42	28	526,552,710	152,864,262
	増減数	14	373,688,448	
オレオレ詐欺	2	13	6,220,000	60,650,000
	増減数	-11	-54,430,000	
預貯金詐欺	26	45	11,654,000	57,620,000
	増減数	-19	-45,966,000	
架空料金請求詐欺	20	49	161,371,729	52,226,226
	増減数	-29	109,145,503	
融資保証金詐欺	2	5	14,220,953	810,236
	増減数	-3	13,410,717	
還付金詐欺	8	8	12,670,639	10,028,444
	増減数	0	2,642,195	
金融商品詐欺	0	0	0	0
	増減数	0	0	
ギャンブル詐欺	0	0	0	0
	増減数	0	0	
交際あっせん詐欺	1	0	92,000	0
	増減数	1	92,000	
その他の特殊詐欺	13	7	21,829,035	14,243,827
	増減数	6	7,585,208	
キャッシュカード詐欺盗	39	3	54,396,000	5,999,000
	増減数	36	48,397,000	
SNS型投資詐欺	58	17	743,148,403	233,235,710
	増減数	41	509,912,693	
SNS型ロマンス詐欺	27	33	324,560,912	480,193,736
	増減数	-6	-155,632,824	

認知件数（R8）



被害額（R8）



- 令和8年4月末現在の認知件数は238件（R7年4月末：208件）で前年に比べ30件増加し、被害者の年齢層は、高齢者(65歳以上)の割合が約47.1%(令和7年：約50.5%)となっており、約半数が高齢者の方となりました。
- 令和8年4月末現在の被害額は約18億7,700万円（R7年4月末：約10億6,800万円）で前年に比べ約8億880万円増加し、SNS型投資詐欺及びニセ警察詐欺の被害額が全体の約7割を占めました。

## 2 令和8年4月中に認知した主な事件

### (1) 還付金詐欺

令和8年4月、年金事務所職員を名のる男から電話があり、「還付金があります。」  
「どこの銀行を利用していますか。」などと言われ、銀行名を伝えたところ、同銀行の  
行員を名のる男から電話があり、還付金の受取手続きで必要になる旨の説明をされ、指  
示に従いATMを操作したところ、他人名義の口座に合計120万円が送金され、だまし取  
られた。

### (2) SNS型投資詐欺

令和7年12月、SNS上で見つけた株の投資に関する広告にアクセスしたところ、投  
資会社社員を名のる者からLINEグループに招待され、やり取りをする中で投資話を持  
ちかけられ、令和8年1月28日から同年3月17日までの間に複数回にわたり、指定さ  
れた口座に現金合計2,200を送金し、だまし取られた。

## 3 被害防止ポイント

- SNS上には、投資に関する詐欺動画や詐欺広告が多数存在します。SNSやインターネットで知り合った者から、**LINEなどのSNSグループに招待されて投資を勧められる**ケースが多いです。見知らぬ者から投資を勧められた場合は詐欺を疑ってください。
- **絶対に儲かる投資はありません**。「必ず儲かる」「確実に利益が出る」などの甘い投資話には乗らないでください。
- 犯人は**毎回違う口座（個人名義や法人名義）**を振込先として指定するケースが多いです。
- 区役所職員や銀行員等を名のる者から電話で**「還付金がある」**と言われた場合は詐欺です。
- 特殊詐欺の約8割は犯人からの電話がきっかけで被害に遭っており、そのうち約7割は国際電話番号が利用されています。**下記アプリ（警察庁が推奨する詐欺対策アプリ）をスマートフォンにインストールすることで国際電話番号からの着信をブロックできる**ため、多くの方にインストールを推奨します。

